

【3年】

単元名	校区マップを作ろう	時期	4月～10月	総時数	24時間
目標	○ 手鎌校区を探索をして、発見したことをまとめ校区マップをつくる。12 ○ 校区マップに危険箇所など付け加え、校区安全マップをつくる。12				
児童の主な活動		時数	場所・施設・G T	評価	
1	社会「校区たんけん」の学習を想起課題をつかむ。	2	ミーティングルーム	活動の観察	
2	グループごとに追求活動を行う。 ○ 北コース、南コース、西コース探検。	6	北・南・西コース	探検ノート	
3	校区マップ作成し、発表会を行いまとめる。 ○ 絵地図づくり→グループ発表→相互評価	4		活動の観察	
4	校区マップから安全マップへ ○ 見守り隊の方々から危険箇所について話を聞く。 ○ 危険箇所を校区マップへ挿入する。	8 ② ⑥	② 地域の見守り隊の方々	探検ノート	
5	調べたことをまとめ、発表する。	4	ミーティングルーム	感想の内容	

※ なかよし学級との交流（七夕交流）2時間

単元名	ともに生きる「福祉」	時期	10月～12月	総時数	18時間
目標	○ 点字探しをしたり、点字を使って文章を打ったりする活動を通して、障害や障害のある方に対する見方や考え方をよりよいものに高めていく。				
児童の主な活動		時数	場所・施設・G T	評価	
1	体の不自由な人について考え課題をつかむ。 ○ 点字について知っていることを話し合い、点字の使われている場所やものについて調べる。	2		活動の観察	
2	目や耳が不自由な人はどんな生活をされているのか課題を持つとともに課題ごとにグループを作る。 ○ アイマスク体験をし、課題を考える。	2	ミーティングルーム 体育館・校舎内	活動の観察	
3	課題解決の見通しをもち、追求する。 ○ G Tの先生の話聞き、体験をする。 ・ 目や耳が不自由な人の苦労や工夫、努力について ・ 点字体験 など	7	G T ② 体育館・校舎内	活動の観察	
4	調べたことをまとめ、発表する。	⑤ 7	⑤ 教室 ミーティングルーム	感想の内容	

単元名	共同農園を作ろう「郷土」	時期	2～3学期	総時数	5時間
目標	○ 地域の方々と触れ合い、一緒に野菜作りをする体験を通して、食への感謝、農業に携わる人々への尊敬・感謝の心を持つ。				
児童の主な活動		時数	場所・施設・G T	評価	
1	育てたい野菜について考え、地域の方と共同農園を作っていくという課題をつかむ。	1		活動の観察	
2	野菜の苗や種を植え、世話をし育て収穫する。 ○ 育て方を調べたり G Tに学んだりして育てる。	2	G T	活動の観察	
3	体験したことや調べたことをまとめ、発表する。	2		感想の内容	

単元名	昔のくらしたんけんたい「伝統文化」	時期	1月～3月	総時数	13時間
目標	○ 昔の道具や遊び、大牟田市の町の移り変わりを調べることで、先人の知恵や郷土である大牟田のよさを知る。				
児童の主な活動		時数	場所・施設・G T	評価	
1	昔の暮らしについて調べ、学習課題をつかむ。 ○ 家の人に話を聞いたり、資料館で調べたりする。	1	資料（ガイドブック）	活動の観察	
2	昔の道具や市の移り変わりについて調たい事を選んでグループを作り調べる。 ○ 資料やインターネットで調べる。 道具・服装・遊びなど	5	家の人 図書室 パソコン室	活動の観察	
3	校区や大牟田市の移り変わりなど 各グループで調べたことをまとめる。 ○ 図書室、パソコン室等で資料を収集しまとめる。 ○ 壁新聞等にまとめる。（情報を処理）	5		感想の内容	
5	調べたことを発表する。	2			

単元名	有明海ののりについて調べよう「郷土」	時期	12月～1月	総時数	10時間
目標	○ 有明海の家づくりについて、教科書やビデオで調べ、実際に地域の方と一緒に海苔すき体験を通して郷土の家づくりに親しみをもつ。				
児童の主な活動		時数	場所・施設・G T	評価	
1	有明海の家づくりに関して G Tに学んだり教科書やビデオで調べたりして、課題をつかむ。	2	有明海研究所 GT	活動の観察	
2	海苔について調べたり、のりすき体験をしたりする。 ○ GTに聞いたり資料を使ったりして海苔について調べる。 ○ のりすき体験を行う。 ○ 調べたことや体験したことをまとめる。	6 ① ② ③	① 有明海研究所 GT ② 体育館前	活動の観察	
3	自己評価を行い、全体相互評価を行う。	2		感想の内容	